

制を採用(二代組合加入/自由)ヲ除キ他ノ六ヶ之中一ヶ之ヲナリトモ
 承認ノ方ヲ嘆願シタルニ山本直徳ハ松方社長ノ腹ニハ要求条件ナリ
 以上ノ待遇方法ヲ發表セラルルヲモ難計ト答ヘタルニ職工側ハ
 然ラハ要求条件ヲ取リ付テ松方社長ヲ窮迫強コシタルト依頼シタ
 ルニ直徳ハ其意ヲ諒トシテ要求書ヲ受取リタルニ工場長等ナリ
 職工大商法ノ等ノ事ナリヤヲ質問シ山本直徳ハ目下ノ処斯ル
 計劃ナシ此上ハ死傷等ニ過テカハ其旨各職工ニ傳達サシタルトノ
 確答ヲ得之ニ満足シ来ル共立レリ可及丈多敷救済業セシムル概
 算カカスル旨ヲ誓ヒテ十日三時半終結セリ

昔年分工場ニ於テ職工各自ノ意見ヲ聴取シテ、アルハ假報ノ如ク
 ナルハ高倉社側ハ社長ヲシテ切筋ニニ命ジタル結果塩川技師ニ
 属スル製鋼部職工四百七十名中四百廿五名ハ来ル共立レ件業以テ
 之於テ無条件ニテ就業スル趣ナリ尚他ノ電氣運搬製板各工場職

工ニ対シテモ同様切筋ノ運動ニ努メタルニ是等ノ事ノ多クハ休業期ノ後、
 一月間ノ通りニ欲セヌスルモ自由ニ提出ノ要求条件ハ是非共貫徹マ如クメ
 トスル者多クナカド

如此職工ノ態度漸次軟化シツ、トト由之レハ解決ハ目下ノ急務
 ナリトシ神戶公保護士今宮長三郎、伊田代護士及野田代護士
 士ハ其間ニテ仲裁ニ支タルトシ先づ其ノ准備トシテ十日午後六時神戶
 労務局又新報ニ報大改軌後、毎日西支局ニ赴キテ兵庫支部羽
 花壇ニ集合シ共ニ善後策ヲ協議シ併テ各社ヲ分目シテ如キ執
 行方針ニテハ公平議定ノ又執力ヲ添ヘテ之ニ傳播ノ意アルヲ以テ
 之ノ協議方ヲ懇切ニシタリト

(七月廿二日)

本社造船工作部工場長位長三郎余若ハ十日ノ合見懇求ヲ令格、
 職ニ代表尾崎健吉外一名ヲ以テ公平議定ヲ設所為高倉幹部ニ通セ